

情報公開用文書（済生会横浜市南部病院で実施する医学系研究）

2021年2月2日作成

1. 研究課題名

COVID-19 流行前後における褥婦のこころの変化に対する分析

2. 研究の対象

2019年3月から2020年12月に当院産婦人科で分娩をされた方

3. 研究目的・方法

COVID-19 流行に伴い、産後うつ病の増加が言われている。産後うつ病の患者が増えているかを検証する。2019年3月から2020年12月に当院産婦人科で分娩をされた患者さんのカルテに記載された情報を抽出し、産後2週間、1ヶ月のエジンバラ産後うつ病評価票（EPDS）を比較検討します。

4. 研究期間

（承認日）～2023年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から下記の情報を収集します。

年齢、妊娠および出産回数、分娩週数、分娩様式、胎児数、診断名、既往歴、新生児体重、性別、新生児入院の有無、産後2週間、1ヶ月のEPDS結果、児への気持ちのアンケート結果

6. 外部への資料・情報の提供

登録された患者さんのデータは、当施設の研究責任者医師にて厳重に保管・管理されます。学会発表に使わせていただく可能性もありますが、個人を特定できないよう匿名化を行います。

7. 問い合わせ先

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問合せ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申し出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10

済生会横浜市南部病院 産婦人科（研究責任者） 田野島美城

電話番号：045-832-1111（代表） FAX:045-832-1111